

平成26年 第2回教育委員会 会議録

日 時	平成26年2月18日(火) 午後2時～3時40分																		
場 所	向日市立図書館 研修室																		
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長																		
欠席委員	なし																		
事務局	教育部長、次長兼教育総務課長、次長兼学校教育課長、生涯学習課長、文化財調査事務所長、図書館・文化資料館長、教育総務課担当課長、学校教育課担当課長、学校教育課主幹2名、学校教育課指導主事、文化財調査事務所総括主任、教育総務課主査																		
議 題	委員会諸報告																		
傍 聴 者	1人																		
委員長	開会宣言																		
委員長	まず、委員会諸報告について順次説明を願う。																		
事務局	<p>— インフルエンザによる学級閉鎖の状況について —</p> <p>インフルエンザの流行については、全国的に流行期にあり、1週間の1定点医療機関当たりの患者報告数が、30人を超えると警報レベルとなるが、乙訓では、40.5人に達し、警報レベルを超過したところで、2月3日からの週では、37.5人と引き続き警報レベルとなっている。</p> <p>本市の学校においても同様の傾向がみられ、学級閉鎖の状況は、12月に小学校で1学級、1月には、小学校1学級の発生であったが、2月以降、3小学校で10学級、1中学校で3学級と急激に増加している。</p> <p>なお、各学校において、児童生徒の日常の健康観察を実施するとともに、教室の換気、手洗い、うがいの励行など予防対策を徹底しているところである。</p> <p>○学級閉鎖等の状況について 平成25年12月～平成26年2月18日までの間</p> <table border="0"> <tr> <td>小学校</td> <td></td> <td>(昨年度同時期)</td> </tr> <tr> <td> 学年閉鎖</td> <td>0</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td> 学級閉鎖</td> <td>4小学校</td> <td>12学級 (5学級)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 学年閉鎖</td> <td>0</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td> 学級閉鎖</td> <td>1中学校</td> <td>3学級 (1学級)</td> </tr> </table>	小学校		(昨年度同時期)	学年閉鎖	0	(0)	学級閉鎖	4小学校	12学級 (5学級)	中学校			学年閉鎖	0	(0)	学級閉鎖	1中学校	3学級 (1学級)
小学校		(昨年度同時期)																	
学年閉鎖	0	(0)																	
学級閉鎖	4小学校	12学級 (5学級)																	
中学校																			
学年閉鎖	0	(0)																	
学級閉鎖	1中学校	3学級 (1学級)																	

	<p>○流行状況について</p> <p>学級閉鎖を実施した学級数</p> <p>平成25年12月16日(月)～12月21日(金) 1学級</p> <p>平成26年 1月27日(月)～ 1月31日(金) 1学級</p> <p>2月 3日(月)～ 2月 7日(金) 7学級</p> <p>2月10日(月)～ 2月14日(金) 4学級</p> <p>2月17日(月)～ 2月18日(火) 2学級</p>
<p>委員長</p>	<p>次の報告を願う。</p>
<p>事務局</p>	<p>— 平成26年度向日市指導の重点の策定について —</p> <p>(別添資料②に基づき説明)</p>
<p>委員</p>	<p>市の重点として小中学校間の連携強化があげられており、是非進めてもらいたい。高等学校や幼稚園との連携についても必要であると思うがどうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>高等学校や幼稚園との連携については、校種間連携の強化という中項目において整理し重点としている。</p>
<p>委員</p>	<p>中項目において「充実する」としている部分について、小項目においても再び「充実」とするなど、言葉が重なっているように感じるがどうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>これまでより市の重点については、ご意見を参考にして内容を簡潔に分かりやすく整理してきている。京都府の重点についてもただいま検討中であり、今後その内容やいただいたご意見を踏まえ参考にして検討を加えていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>健康安全教育の項目の自転車の安全な指導についてであるが、自転車事故による賠償責任について問題となっている。子ども達への自転車の安全な乗り方についても指導の機会を増やす等充実を図ってもらいたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>小学校では低学年で道路での歩行について、中学年で自転車の乗り方について安全指導を実施している。また、中学校では外部講師等を招いて自動車やバイクも含めた交通安全指導を実施するなど、これまでよりいずれの学校においても交通安全指導については取り組んでいる。</p>

委員	「家庭・地域社会の教育力の向上」とあるが、「教育力」という言葉は、どのような意味で用いているのか。
事務局	「家庭・地域社会の教育力」とは、向日市では、PTA活動や学校支援地域本部事業、地域のあいさつ運動など、保護者や地域住民が個人の持つ知識や技能を活かし、社会全体で子どもたちの学習活動を支える力という意味で用いている。
委員	ヤングアダルト層の図書の実数の充実とあるが、実際に需要が少ないのか。
事務局	年齢別の利用者数の統計を見ると、中・高・大学生で落ち込む傾向がある。
教育長	学校への支援として、図書館から学校へ貸出しができるよう充実をはかりたい。
委員	小・中学生を向日市で過ごした後、ふるさとから離れたとしても、また足を運びたいと思えるような魅力的な取組をすることで、市が活性化するのではないかと考えている。
教育長	図書館・文化資料館が30周年になるにあたり、高校生にボランティアとして関わっていただき、ふるさと向日市に誇りと愛着を深めてもらえるような取組はできないかと考えている。
委員	最近では、ヤングアダルト層の活字離れが進み、なかなか図書館に足を運ばなくなってきている。図書館に行くメリットをどう発信するかが難しい。
教育長	ヤングアダルト層に向けた図書を充実し、図書館に興味関心をもってもらえるよう工夫していきたいと考えている。
委員長	次に、「向日市議会平成26年第1回定例会提出予定議案」についての報告を願うが、この報告については公開することにより、今後の市議会での予算審議への影響も考えられるため、秘密会にしたいと思うが、賛成の方は挙手願う。
	— 全員挙手 —
委員長	全員挙手により秘密会とする。

(以下秘密会)

(以上秘密会)

委員長

秘密会を解く。

委員長

閉会宣言